

社会資本総合整備計画

平成29年3月17日

計画の名称	20 道路ネットワークの整備と安全な道路空間の構築による安心・快適で活力あるまちづくり				重点配分対象の該当							
計画の期間	平成26年度～平成30年度 (5年間)	交付対象	いなべ市、木曾岬町、四日市市、菰野町、朝日町、鈴鹿市、亀山市、津市、松阪市、明和町、伊勢市、大紀町、南伊勢町、度会町、鳥羽市、伊賀市、名張市、熊野市、御浜町、紀宝町									
計画の目標	幹線道路へのアクセス強化により快適な道路ネットワークを整備するとともに、併せて歩道等の施設整備により安全な道路空間を構築し、安心・快適で活力あるまちづくりを目指す。											
計画の成果目標 (定量的指標)	快適な道路ネットワークの整備や、安全な道路空間を構築するため道路整備を推進する。 生活道路等、地域生活に密着した道路整備により周辺地域の満足度向上を図る。											
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値			備考				
					当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	・第2次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：20-A1				
道路整備の推進 【市町管理道路の整備延長(供用延長)】					0km		37.6km					
地域満足度の向上 【周辺地区における整備後の満足度向上70%以上】					基準年		70%以上					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	12,671 百万円	A	12,616 百万円	B	0 百万円	C	55 百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合	0.4%

交付対象事業

A 道路事業													全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)								
											H26	H27	H28	H29	H30				
20-A1	道路	一般	いなべ市	直接		市町村道	改築	(他) 笠田新田坂東新田線	バイパス L=1.10km	いなべ市						500	—	—	
20-A2	道路	一般	いなべ市	直接		市町村道	改築	(他) 丹生川久下2区119号線	バイパス L=1.30km	いなべ市						200	—	—	
20-A3	道路	一般	いなべ市	直接		市町村道	改築	(他) 笠田新田中央線	現道拡幅 L=0.32km	いなべ市						200	—	—	
20-A6	道路	一般	木曾岬町	直接		市町村道	改築	(1) 雁ヶ地・福崎線	バイパス L=0.62km	木曾岬町						164	—	—	
20-A7	道路	一般	木曾岬町	直接		市町村道	改築	(1) 西対海地・和泉線	現道拡幅 L=0.32km	木曾岬町						113	—	—	
20-A8	道路	一般	四日市市	直接		市町村道	改築	(他) 小杉新町2号線	バイパス L=0.42km	四日市市						450	—	—	
20-A9	道路	一般	四日市市	直接		市町村道	改築	(他) 泊小古曾線	現道拡幅 L=0.36km	四日市市						340	—	—	
20-A10	道路	一般	四日市市	直接		市町村道	改築	(1) 下野保々線	バイパス L=0.25km	四日市市						341	—	—	
20-A12	道路	一般	四日市市	直接		市町村道	改築	(他) 中央緑地西日野線	路肩整備 L=0.25km	四日市市						32	—	—	
20-A13	道路	一般	四日市市	直接		市町村道	改築	(他) 采女51号線	路肩整備 L=0.16km	四日市市						8	—	—	
20-A14	道路	一般	菰野町	直接		市町村道	改築	(他) 本町停車場線	バイパス L=0.20km	菰野町						88	—	—	
20-A15	道路	一般	菰野町	直接		市町村道	改築	(他) 三滝園中央線外13路線	路肩整備 L=0.50km	菰野町						39	—	—	
20-A16	道路	一般	菰野町	直接		市町村道	改築	(他) 竹成83号線外1路線	現道拡幅 L=0.24km	菰野町						38	—	—	
20-A17	道路	一般	菰野町	直接		市町村道	改築	(他) 諏訪新田3号線外10路線	現道拡幅 L=1.95km	菰野町						65	—	—	
20-A18	道路	一般	朝日町	直接		市町村道	改築	(1) 3-36号線	現道拡幅 L=0.28km	朝日町						150	—	—	
20-A19	道路	一般	朝日町	直接		市町村道	改築	(他) 3-2号線	現道拡幅 L=0.30km	朝日町						134	—	—	
20-A20	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(他) 汲川原橋徳田線(4車線化)	現道拡幅 L=0.27km	鈴鹿市						162	—	—	
20-A21	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(他) 三畑72号線外5路線	現道拡幅 L=0.20km	鈴鹿市						24	—	—	
20-A22	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(1) 加佐登鼓ヶ浦線	現道拡幅 L=0.71km	鈴鹿市						463	—	—	
20-A23	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(2) 山本中辻1号線外9路線	現道拡幅 L=1.44km	鈴鹿市						161	—	—	
20-A24	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(1) 秋永中瀬古郡山線	バイパス L=0.20km	鈴鹿市						69	—	—	
20-A25	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(他) 安塚393号線	現道拡幅 L=0.48km	鈴鹿市						221	—	—	
20-A26	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	交安	(他) 中旭が丘三丁目89号線外7路線	路肩整備 L=1.04km	鈴鹿市						88	—	—	
20-A27	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(他) 南玉垣266号線外2路線	路肩整備 L=0.34km	鈴鹿市						25	—	—	
20-A28	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(他) 長太旭町二丁目354号線外2路線	路肩整備 L=0.16km	鈴鹿市						18	—	—	
20-A29	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	修繕	(他) 庄野東一丁目93号線	側溝修繕 L=0.09km	鈴鹿市						4	—	—	
20-A30	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(他) 下大久保169号線	路肩整備 L=0.32km	鈴鹿市						21	—	—	
20-A31	道路	一般	鈴鹿市	直接		市町村道	改築	(他) 岸岡537号線	交差点改良 L=0.11km	鈴鹿市						31	—	—	
20-A32	道路	一般	津市	直接		市町村道	改築	(他) 西千里千里ヶ丘線	バイパス L=0.98km	津市						200	—	—	
20-A33	道路	一般	津市	直接		市町村道	改築	(1) 高茶屋小森町第24号線外1路線	現道拡幅 L=0.79km	津市						870	—	—	
20-A34	道路	一般	津市	直接		市町村道	改築	(他) 久保垣内4号線	現道拡幅 L=0.19km	津市						37	—	—	
20-A35	道路	一般	松阪市	直接		市町村道	改築	(他) 島田北10号線	バイパス L=0.46km	松阪市						34	—	—	

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
20-C1	施設整備	一般	四日市市	直接		公共サイン整備	近鉄四日市駅公共サイン整備事業	案内看板設置 N=5基	四日市市						4	
20-C2	駅前整備	一般	菰野町	直接		駅前整備	菰野駅前整備事業 (バスベイ等)	A=2600m2	菰野町						44	
20-C3	計画・調査	一般	鈴鹿市	直接		計画・調査	鈴鹿市道路整備プログラム調査業務	費用便益分析調査外	鈴鹿市						7	
合計													55			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
20-C1	道路事業 (20-A9等) による渋滞対策とあわせて中心市街地に乗換え案内板等を設置することにより、公共交通機関の利用を促進して一層の渋滞軽減を図る。															
20-C2	道路事業 (20-A14) による駅周辺道路の整備と一体的に駅前広場を整備することにより、円滑で安全な道路交通を確保するとともに生活利便性を向上させ地域の活性化を図る。															
20-C3	道路事業 (20-A20等) の実施とあわせて未整備路線の優先順位を位置付けることにより、有効的かつ効果的な道路ネットワークの整備を図る。															
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H25	H26	H27	H28	H29			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

交付金の執行状況

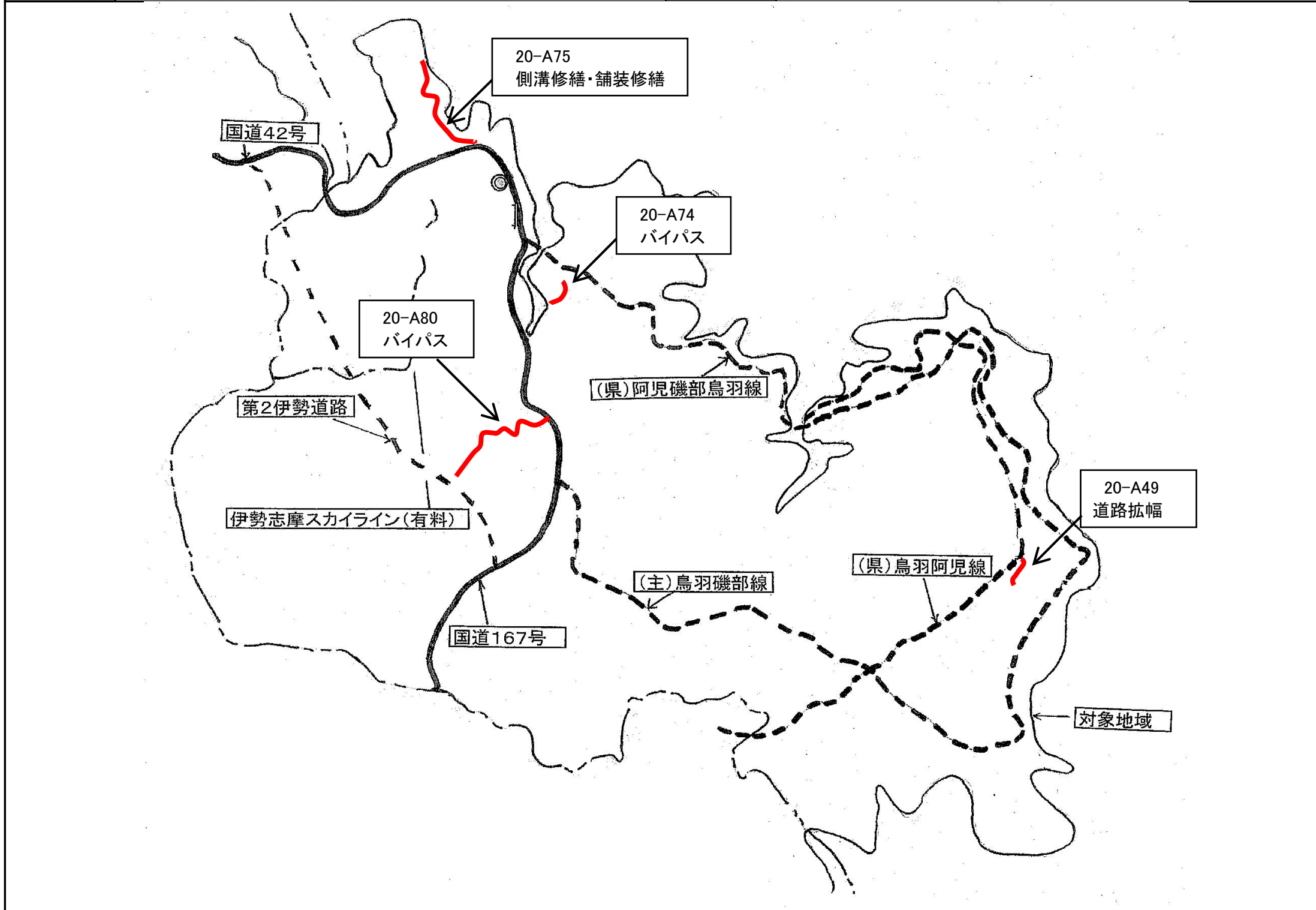
(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	—
配分額 (a)	858	848			
計画別流用 増△減額 (b)	0	11			
交付額 (c=a+b)	858	859			
前年度からの繰越額 (d)	0	218			
支払済額 (e)	640	874			
翌年度繰越額 (f)	218	203			
うち未契約繰越額 (g)	115	37			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	13.4%	3.4%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	予期せぬ用地交渉の難航や、近接する工事の遅れ等による。				

(参考様式3)

参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	20道路ネットワークの整備と安全な道路空間の構築による安心・快適で活力あるまちづくり	
計画の期間	平成26年度～平成30年度 (5年間)	交付対象 鳥羽市



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 道路ネットワークの整備と安全な道路空間の構築による安心・快適で活力あるまちづく

事業主体名: 鳥羽市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 上位計画（鳥羽市総合計画）	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○